

6月のえんだより



友達との関わりが増え、保育室からたくさんの元気な声が聞こえています。

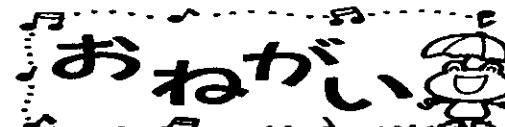
6月は衣替えの季節です。ジメジメ、ムシムシ梅雨の始まりで 体温の高い子ども達はたくさんの汗をかいています。汗は体温調節には欠かせないものですが、小さければ小さいほど気温に左右されるものです。体調管理の上でも、いつでもすぐに着替えが出来るように、半袖や薄手の長袖、着脱のしやすい衣服の補充をお願い致します。

【6月の予定】

12日(金) 避難訓練

23日(火) 誕生会

その他、きりん、ぞう、らいおん組は月に2回程度、跳び箱やマット、鉄棒を使っての運動遊びを行います。クラスに掲示しますので、動きやすい服装での登園をお願い致します。



今後、天気の良い日など、水遊びを予定しています。日付が決まり次第お知らせしますので、送迎表に水遊びが出来る日は○印、シャワーのみの日は△印、出来ない日は×印を赤ペンでご記入ください。また、△印や×印の日には朝の受け入れの際に保育士までお声掛けください。

なお、今後の状況により、変更になる場合があります。ご理解の程、よろしくお願ひ致します。

・駐車場の利用方法についてですが、住宅地のため、前止めでの駐車、エンジンを切っての送迎にご協力をお願い致します。



6月4日から1週間は『歯と口の健康週間』です。食後の歯磨きは口の健康を保つために必要な習慣となります。

子どもがひとりできれいに歯を磨けるようになるのは、小学校高学年になってからということです。日々の仕上げ磨きはとても大切ということですね。歌を歌いながら、リズミカルに楽しんで行ってみてはいかがでしょうか。

「咲かそよ 笑顔の花を 歯みがきで」 2020歯の標語より



夏祭りの取り組みについて



おたよりでもお知らせしましたが、今年の夏祭りは保育時間の中で行います。今年は、7月1~3日に分けて楽しむことになりました。1日目はらいおん組が楽しむ日、2日目はぞう組、きりん組が楽しむ日、3日目はうさぎ組、りす組、ひよこ組が楽しむ日として、夏祭りの気分を存分に味わえるようにと考えています。年長児のらいおん組には、3日間、楽しみながら全日参加をしてもらう予定です。夏祭りで、どんな事がやりたいのか、お昼ご飯は何がいいのか、おやつは何が食べたいか等、少しずつ夏祭りに向けてクラスの中で話し合いを始めています。例年とは違った形での開催となりますが、みんなが楽しく、笑顔で過ごせるように取り組んでいきます。



気候の変化の激しい季節です。
お昼寝の時に汗ばむお子さんも
増えてきました。掛け布団の他
に、タオルケットや薄手の毛布な
どのご用意をお願い致します。



[ひよこ組]

ねらい

(養護)・個々の欲求や気持ちを受け止めて安心して過ごせるようにする
・気温や湿度に留意して快適に過ごせるようにする。

(教育)・探索活動を楽しみながら、体を動かす心地よさを味わう。
・保育士との触れ合い遊びや興味のある遊びを十分に楽しむ。

一人一人の欲求や様々な気持ちを受け止めて、笑顔でスキンシップを囲いながら安心して過ごせるようにしていきます。また、気温や湿度に合わせて衣類を調節しながら気持ち良く過ごせるようにしていきます。

ハイハイをしたりつかまり立ちをしたり、個々に合った探索活動を楽しみながら体を動かす気持ち良さを味わえるようにしていきます。手遊びや歌などで保育士との触れ合い遊びを楽しみながら、好きな遊びを存分に楽しめるようにしていきます。

[りす組]

ねらい

(養護)・一人一人の欲求や甘えを受け止め、情緒の安定を図る。
・季節の変わり目に留意し、梅雨期を快適に過ごせるようにする。

(教育)・保育士や友達と簡単なやり取りをしながら、好きな遊びを見つける遊びを楽しむ。

長期休み明けの子もいるので、一人一人と触れ合いながら欲求や甘えを十分に受け止めていくことで情緒の安定を図っていきます。また、水分補給や着替えをしながら清潔に気持ち良く過ごせるようにしていきます。

笑顔で優しく応えながら、子ども達が自分の思いを表現出来るような温かい環境を作ることで、保育士だけでなく友達との関わりに触れながら遊ぶことを楽しめるようにしていきます。

[うさぎ組]

ねらい

(養護)・気温や湿度に合わせて衣服の調整を行い、健康に過ごせるようにする。
・一人一人の気持ちを受け止めて安心して過ごせるようにする。

(教育)・保育士や友達と、言葉のやり取りをしながら遊びを楽しむ。

梅雨の季節となり、気温や湿度に合わせて着替えを行い、快適に過ごせるようにしていきます。また、引き続き室内の掃除や消毒を徹底して行い、健康に過ごせるようにしていきます。長期間休んでいた子もいるため、甘えを十分に受け止めて安心して過ごせるようにしていきます。

言葉のやり取りが増えてきていますが、上手く言えない時は代弁したり伝え方を知らせたりして、言葉のやり取りを楽しみながら、語彙力に繋げられるようにしていきます。

[きりん組]

ねらい

(養護)・梅雨時期の健康状態に十分配慮し、元気に過ごせるようにする。

(教育)・好きな遊びを楽しみながら、保育士や友達と関わろうとする。
・梅雨時期ならではの遊びや動植物に関心を持つとする。

梅雨時期の安定しない気候で体調を崩さないように、衣服の調節や水分補給を行い、活動と休息のバランスをとりながら元気に過ごせるようにしていきます。

子ども達が好きな遊びに夢中になっている様子を温かく見守ったり、一緒に遊んだりすることで楽しさを共有し、保育士や友達と関わって遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきます。カツツムリやアジサイ、水たまりなど梅雨時期の自然事象に触れる機会や観察する機会を作ることで、子ども達が色々なことを考えたり、発見したりできるようにしていきます。

[ぞう組]

ねらい

(養護)・梅雨期の衛生面に気を付けて、快適に過ごせるようにする。

(教育)・体を動かす事や、友達との触れ合いを楽しむ。
・思った事や考えなどを言葉で表現しようとする。

天気や気温などに合わせて衣服を調節し、室内を清潔に保つことで健康で快適に過ごせるようにしていきます。

様々な運動遊びを多く取り入れる事で、好きな遊びを見つけられるようにし、体を動かす事や友達と一緒に遊んだり協力したりする事の楽しさを味わえるようにしていきます。今現在自分の気持ちを言葉で表現することが出来ていますが、相手に上手く伝わらず保育士に助けを求める姿も見られています。どのような言葉で伝えれば分かりやすいのか、どう話したらよいのかなど子ども達と一緒に考え、気づきに繋がるように仲立ちをしていきます。

[らいおん組]

ねらい

(養護)・一人一人の体調や情緒面に配慮し、心身共に安定した生活を送るようする。

(教育)・様々な遊びや活動を通して、友達と互いに思いを伝え合いながら遊び事を楽しむ。
・自然事象や動植物に関わり、調べたり世話をしたりして興味や関心を深めようとする。

体調を把握しながら室内の空調や衛生面に留意したり、情緒面にも配慮して受け止めたりする事で心身共に安定して過ごせるようにしていきます。

友達との関わりの中で自分の思い等を言葉で伝えたり、相手の意見を最後まで聞いたりする大切さを知らせ、友達との関わりが深まるようにしていきます。自然事象や動植物に目を向け、疑問に思ったことは図鑑で調べるなどして、興味や関心を深められるようにしていきます。